

IBM Tivoli License Compliance Manager for z/OS

Tivoli. software



IBM Tivoli License Compliance Manager for z/OS® は、ソフトウェア・インベントリーとその使用を識別し、メインフレーム環境のソフトウェア・コストおよび契約コンプライアンスの管理を支援します。このソフトウェア資産管理ソリューションにより、IT 部門はビジネスの優先順位に合わせてソフトウェアの経費を調整できます。提供された情報により、組織は不必要なソフトウェア・コストとコンプライアンスのリスクを削減し、その分のリソースを優先順位の高いプロジェクトに割り当てることができます。

Tivoli License Compliance Manager for z/OS が提供するソフトウェアのインベントリーと使用に関する情報を利用することで、IT 部門は次のことを実行できます。

- 未使用または使用頻度の低いソフトウェア・インベントリーを識別し、不必要なライセンス料を削減できます
- 契約を順守しているかどうかを先行して管理および確認できます
- 主要な情報により、契約の解消および監査を効果的に準備できます
- ソフトウェアの使用傾向をモニターし、コスト的に最適なキャパシティのアップグレードとサーバーの統合を計画できます
- 古いバージョンや機能の重複があるソフトウェアからのマイグレーションを計画できます
- コストが高く使用頻度の低いソフトウェアを適切な部門に割り当てることで、チャージバック・プロセスを強化できます
- ソフトウェア使用情報により災害時回復計画を改善できます



スタンドアロン・ソリューションとして、Tivoli License Compliance Manager for z/OS は、効果的なソフトウェア資産管理に必要な次の 2 つの主要な課題を解決します。

- ソフトウェア・インベントリーの識別
- 誰がどの LPAR でどの製品を使用しているか

この製品の価値は、IBM Tivoli Contract Compliance Manager と完全に統合することでさらに高くなります。この統合ソリューションにより、ソフトウェアの使用を、対応するライセンス契約や関連コストの詳細と結び付けることができます。同じ GUI から入手できる重要な契約情報を利用することで、優れた洞察力と柔軟性によるコンプライアンスと契約の管理が実現します。

強力なエンドツーエンドのソフトウェア資産管理ソリューションでは、分散システム向けの Tivoli License Manager を追加し、不必要なコストを最小化し、ソフトウェアの経費とビジネスのニーズを一致させます。このように、Tivoli License Compliance Manager for z/OS、Tivoli Contract Compliance Manager、および分散システム向けの Tivoli License Manager は、全社的な IT プロセスの自動化と統合を中心とする、IBM の IT サービス管理戦略で重要な役割を果たします。

IBM Tivoli License Compliance Manager for z/OS には、柔軟性、効率性、使いやすさを実現する次のような主要機能が用意されています。

機能、説明、利点		
機能	説明	利点
ソフトウェア製品の識別	調査プログラムと識別プロセスを定期的に実行することによって、導入されているソフトウェア製品の識別を自動的に行うことが可能です	導入されている製品、場所を独立して検証できます
ソフトウェア製品の使用レポート	バッチジョブの実行状況やソフトウェア製品の使用状況を自動的に継続的にモニターします	ソフトウェア資産管理の分析および決定を可能にするソフトウェア使用情報を提供します
タスク主導の GUI	ソフトウェア資産管理者が意思決定に必要な情報を迅速に入手する場合に必要な作業を簡素化します	ソフトウェア資産管理者は、情報を入手する作業ではなく、ソフトウェアのコストやコンプライアンスの管理に専念できます
Tivoli Contract Compliance Manager との完全統合	ソフトウェアのインベントリー情報と使用情報が契約情報と財務情報にシームレスに統合されます	ソフトウェア資産管理の意思決定の効率化に必要な 3 つの主要な情報セットを 1 つの GUI で入手できます